

2015年1月

新潟大学大学間交流協定校
ナント大学 **University of Nantes** (フランス)
ファクトシート

本ファクトシートは、本学の大学間交流協定校である、フランス・ナント大学 (University of Nantes, 以下「ナント大学」という。) に関連する情報を取りまとめたものである。

なお、ナント大学及びフランス国の事情により、以下の情報は、予告なく変更となる場合がある。

※表内の費用は、「1ユーロ=146.9円 (2014年12月時点の換算レート)」として算出。

A) 大学名 :	ナント大学 (英語名 : University of Nantes)
B) ホームページ :	<p>http://www.univ-nantes.fr/english (英語) / http://www.univ-nantes.fr/ (フランス語)</p> <p>※上記はナント大学のホームページである。The Institute of French as a Second Language (ナント大学付属のフランス語研修機関、以下「IRFFLE」という。)の詳細については、下記ページを参照のこと。</p> <p>➤ http://www.univ-nantes.fr/22003608/1/fiche_pagelibre/&RH=INSTITUTIONNEL_EN http://www.irffle.univ-nantes.fr/1301487715800/1/fiche_pagelibre/ (英語) /a href="http://www.irffle.univ-nantes.fr/">http://www.irffle.univ-nantes.fr/ (フランス語)</p>
C) 授業暦 :	<ul style="list-style-type: none"> ・ IRFFLE (フランス語コース) <ul style="list-style-type: none"> - 秋学期 : 2015年9月~2015年12月 - 冬学期 : 2016年1月~2016年5月 ・ ナント大学 (通常履修科目コース) (※) <ul style="list-style-type: none"> - 秋学期 : 2015年9月~2016年12月又は1月 - 冬学期 : 2016年1月~2016年5月又は6月 <p>(※) 終了時期は、学部・大学院によって異なる。</p> <p>※ナント大学への出願締切は、2015年4月30日頃を予定している。詳細については、学内選考合格者へ国際課から別途案内を行う。</p>
D) 語学要件 :	<p>ナント大学出願時に課せられる語学要件は、下記のとおりである。</p> <p>(1) フランス語コース</p> <p>IRFFLE に所属してフランス語を学ぶ者については、現在のところ、ナント大学が定める要件はない。</p> <p>(2) 正規履修科目コース</p> <p>現地の学部又は大学院へ留学する場合は、Council of Europe の定める、ヨーロッパ言語共通参照枠 (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, Teaching, Assessment, CEFR) において、最低 B1 レベル以上のフランス語力が必要となる。また、専攻によっては、B2 レベル以上のフランス語力が求められる場合がある。本件に関する詳細は、別途国際課へ問</p>

	<p>い合わせること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ Council of Europe 内該当ページ： http://www.coe.int/t/dg4/linguistic/cadrel_en.asp
<p>E) 履修科目：</p>	<p>・交換留学生は、下記(1)又は(2)のコースを選択することができる。ただし(2)を選択する場合は、ナント大学が定める語学要件を、出願時点で満たしている必要がある。なお、(1)を選択した場合も、1学期中(ナント大学の定める期日まで)に語学要件を満たした場合は、2学期目から(2)を履修できる可能性がある。</p> <p>(1) フランス語コース</p> <p>他国からの留学生と共に、IRFFLEでフランス語を集中的に学ぶ。現地到着後にプレイメントテストを受験し、その結果によってクラス分けが行われる。</p> <p>(2) 正規履修科目コース</p> <p>本学での専攻に基づき、フランス語で正規授業を履修する。</p> <p>・上記の他に、交換留学生は、次の2つのフランス語クラスを無料で履修することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> - インテンシブクラス…秋学期の最初(9月)に3~4日間行われる予定。 - サポートクラス…10月~12月、および2月~4月に、1週間あたり4時間(1日2時間×週2回)の授業が、18時~20時まで行われる予定。
<p>F) 学生寮：</p>	<p>・交換留学生は、原則として学生寮に入寮する。学生寮は複数あり、建物や部屋のタイプが異なるが、フランスの公的機関 CROUS (地方学生・生徒生活センター) が自動的に割り当てるため、自身で寮を選択することはできない。また、原則として1人部屋となる。</p> <p>・希望者が多数の場合には、入寮できない場合もある。万が一入寮できなかった場合は、アパート等へ入居することになるが、この場合の手続きは各自で行う。</p> <p><寮費の目安(過去の実績に基づく)></p> <p>○1学期間：約1,413ユーロ(=約207,570円)</p> <p>○2学期間：約2,886ユーロ(=約423,953円)</p> <p>※年度や部屋のタイプによって料金は変動する。食費は含まれない。また、冬季・夏季休暇中(セメスターブレイク)に学生寮へ滞在する場合も、自身の寮契約期間内であれば、現在のところ追加費用は発生しない(今後変更になる場合もある)。</p> <p><参考リンク></p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ CROUS：http://www.crous-nantes.fr/pages/missions/logement/logement-universitaire-crous/les-logements-universitaires-par-ville/nantes.php (フランス語) ➤ Campus France：http://www.japon.campusfrance.org/ja/node/13645 (日本語) (Campus France は、フランス国の高等教育機関への留学を促進するための、フランス国政府による公式機関である。)
<p>G) 査証(ビザ)：</p>	<p>・交換留学生は、渡航前までに査証(=ビザ)を取得する必要がある。手続きについては、ナント大学からの入学許可が下りた後、各自が責任を持って行う。</p>

	<p>・2014年4月時点の申請料は58ユーロ(=約8,520円)であった。この他、ビザ申請の際の手続料として15,000円が発生する。また、査証取得の条件として、東京の在日フランス大使館へ行く必要がある。申請料や交通費など、査証取得にかかる費用については、全て各自が負担する。</p>																					
H) アポステイーユ :	<p>・フランス政府が定めるところにより、日本からの留学生は、戸籍抄本へのアポステイーユ証明が必要となる。手続きについては、ナント大学からの入学許可が下りた後、各自が責任を持って行う。</p> <p>・戸籍抄本の発行手数料として450円がかかる他、戸籍抄本のフランス語への翻訳費用が別途発生する。(費用は、翻訳会社によって異なるため、各自で問い合わせること。)</p>																					
I) 外国人登録 :	<p>全ての留学生は、フランス入国日より3ヶ月以内に、フランス国移民局(OFFI)で所定の手続きを行う必要がある。現在のところ申請料は58ユーロ(=約8,520円)である。手続きは、現地到着後に各自責任を持って行う。</p>																					
J) 医療保険 :	<p>フランスの医療保険には、必ず加入しなければならない社会保険と、加入任意の学生相互保険がある。ナント大学は、加入任意の学生相互保険についても、やむを得ない事情を除き、原則として全留学生が加入することを勧めている。</p> <p><保険料の目安(過去実績に基づく)></p> <p>○社会保険料:約215ユーロ(=約31,584円)</p> <p>○学生相互保険:約32ユーロ(=約4,701円)</p> <p>※上記料金は、留学期間に関わらず一定である。</p>																					
K) その他 :	<p>・学生登録料として、189.10ユーロ(=約27,779円)が課せられる場合がある。</p> <p>・IRFFLEでフランス語コース(1)を受講する場合、1学期あたり約800ユーロ(=約108,784円)の授業料を支払う必要がある(ただし、減額される可能性がある)。</p>																					
L) 留学費用 :	<p>授業料は新潟大学に納入するため、ナント大学での正規履修科目コースにおける授業料は免除される。その他の費用については、募集要項12に記載のとおり、全て各自が負担する。</p> <p><留学費用の目安(円換算)></p> <p>○1学期間:約496,098円～</p> <p>○2学期間:約993,648円～</p> <p>➤上記金額は、下記の計算に基づく。</p> <table border="1" data-bbox="587 1682 1305 2022"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>1学期間</th> <th>2学期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>査証(ビザ)申請料</td> <td>¥8,520</td> <td>¥8,520</td> </tr> <tr> <td>査証(ビザ)手続料</td> <td>¥15,000</td> <td>¥15,000</td> </tr> <tr> <td>滞在許可証</td> <td>¥8,520</td> <td>¥8,520</td> </tr> <tr> <td>社会保険料</td> <td>¥31,584</td> <td>¥31,584</td> </tr> <tr> <td>学生相互保険料</td> <td>¥4,701</td> <td>¥10,577</td> </tr> <tr> <td>寮費</td> <td>¥207,570</td> <td>¥423,953</td> </tr> </tbody> </table>	項目	1学期間	2学期間	査証(ビザ)申請料	¥8,520	¥8,520	査証(ビザ)手続料	¥15,000	¥15,000	滞在許可証	¥8,520	¥8,520	社会保険料	¥31,584	¥31,584	学生相互保険料	¥4,701	¥10,577	寮費	¥207,570	¥423,953
項目	1学期間	2学期間																				
査証(ビザ)申請料	¥8,520	¥8,520																				
査証(ビザ)手続料	¥15,000	¥15,000																				
滞在許可証	¥8,520	¥8,520																				
社会保険料	¥31,584	¥31,584																				
学生相互保険料	¥4,701	¥10,577																				
寮費	¥207,570	¥423,953																				

	食費	¥84,614	¥190,382
	交通費 (定期券)	¥18,069	¥40,691
	教材費	¥58,760	¥132,210
	その他雑費	¥58,760	¥132,210
	合計 (目安)	¥496,098	¥993,648

※上記金額は、あくまで最低限の目安である。為替レートの影響や、ナント大学およびフランス国の事情などにより変動する可能性があるため、応募前に必ず保護者と相談し、十分な資金計画を行うこと。なお、上記表の項目に含まれない事項（新潟大学へ納入する授業料、課せられる可能性がある学生登録料、IRFFLE で課せられる授業料、査証取得にかかるその他の費用、アポステイユ認証時にかかる各種費用、ナント大学と自宅間の交通費、有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用、個人が任意で加入する海外旅行保険、個人の小遣い、その他留学に関わる費用など）は、別途必要となる。

M) 参考情報：

◆留学体験談：<http://www.niigata-u.ac.jp/intl/kaigai/taiken.html>

◆2013年派遣生からの情報（抜粋）：

※情報は年々変わるため、あくまで参考とすること。

<学生寮>

- ・基本的にはすべて1人部屋で、寮により設備が異なります。平均的な部屋にはシャワーやトイレ、冷蔵庫が備え付けてあり、シャワーは共同です。一番宿舍費が高い部屋は広く、専用台所があります。
- ・食堂や食事はありません。洗濯機、乾燥機は寮にありますが、使用する日時をあらかじめ予約しないといけないため、近くのコインランドリーを利用したりしています。
- ・パソコンを持参すれば、大学のネットワークでインターネット接続ができます。

<生活>

- ・為替レートにもよりますが、必要以上の出費がなければ月5～6万円程度で生活できます。内訳は、学生寮約243€（光熱費込み）、食費200～300€などです。他に、着いてすぐに医療保険（現地で申し込む場合、年間100€～）、交通定期券（年間230€）や、学生寮保険（年間約200€）などが掛かります。
- ・2学期間の滞在の場合は住宅補助金を申し込める場合があるため、それによっても変わってきます。住宅補助の申請のためには、戸籍抄本の原本とそのフランス国大使館公認の翻訳、アポステイユを出発前に日本で用意する必要があります。

<授業面> ※IRFFLE

- ・2週目から13週目まで授業が行われ、月～金曜日の午前8時から午後5時半の間に授業があります（週18時間）。
- ・プレイスメントテストの結果で6つのレベルに分かれます。レベルは、「A1：初級、A2：初級発展、B1：中級、B2：中級発展、C1：上級、C2：上級発展」に分かれています。基本的に、期末試験に合格した人は次のレベルに進むこととなります。

・B1 レベル以下は、全ての授業が必修となっており、言語（会話、文法、作文）と文明（歴史と現代社会）を学びます。選択科目が選択できるのは B2 以上のみで、映画、歴史、美術史、文学、演劇などの選択科目があります。

・学生数が多いレベルには、異なる時間帯で複数のクラスが設けられますので、時間の都合などの理由で、クラスを変えてもらうことも可能です。

・時間割は履修クラスによりますが、一日に集中していたり、時間が空いたりとまちまちです。

<その他>

・IRFFLE ではときどきパーティーがあり、参加可能です。

・ナント大学にはスポーツクラブがあるので、それに参加することができます。

・ナント市には 3 つの日仏協会というものがあり、定期的に参加自由の集まりなどの催しがあります。そこでフランス人や他の日本人留学生と出会うことができます。日本語が話せる現地の方に手続き等のサポートを頼むことも可能です。

以上